

各位

遠鉄ストアとエフピコがエコストア協働宣言 「ストア to ストア」の水平リサイクルによって 地域1番のエコなお店づくりを推進

株式会社遠鉄ストア（本社：浜松市中央区佐鳴台、代表取締役社長：宮田洋）と株式会社エフピコ（本社：東京都新宿区西新宿、代表取締役会長：佐藤守正）は、地球環境及び資源保護の取り組みの一環として、「エコストア協働宣言」したことをお知らせいたします。

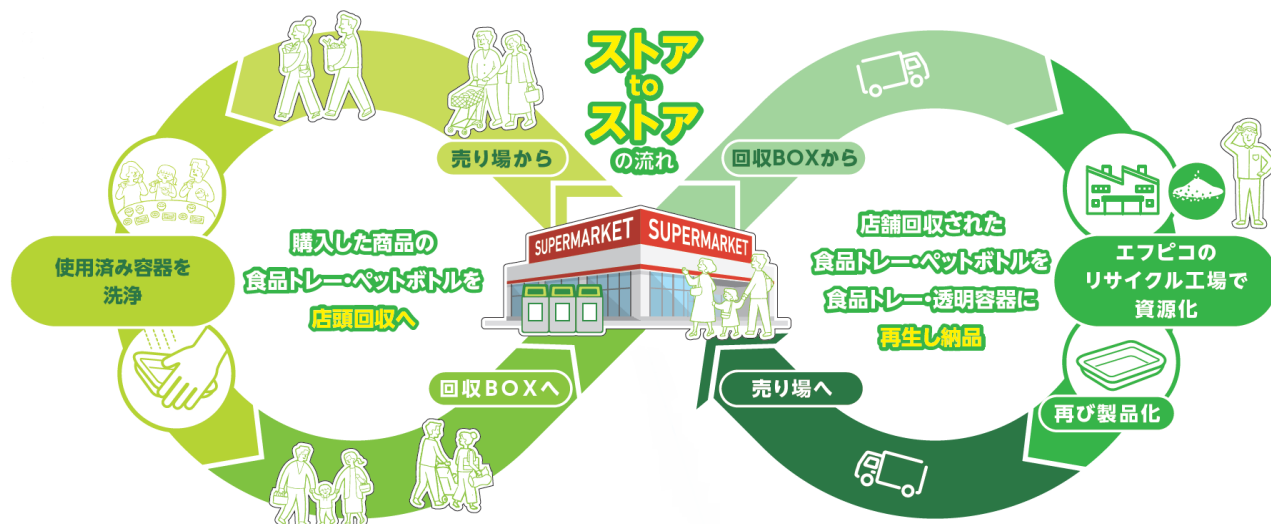
両社は、店舗で回収された使用済み食品トレー・透明容器および使用済みペットボトルを新たな食品トレー・透明容器に生まれ変わらせる「トレー to トレー」「ボトル to 透明容器」を行い、遠鉄ストアの全35店舗において、再び売場で積極的に「エコトレー」「エコ APET」を使用する「ストア to ストア」、水平リサイクルの取り組みを協働で推進していきます。

詳細は下記の通りとなります。

記

1. 取り組み概要

遠鉄ストアとエフピコは、使用済み食品トレー、ペットボトルを遠鉄ストアの店頭で回収している回収ボックスで回収しています。回収した使用済み食品トレー、ペットボトルは、エフピコで資源として再生され、「エコトレー」「エコ APET」「エコ OPET」のエコ製品に生まれ変わり、再び遠鉄ストアの売場で使用されることで循環型の水平リサイクルを実現しています。遠鉄ストアとエフピコは、地域の皆様が店舗を通じてリサイクルに参加しやすい環境を整えることで、地域社会における廃棄物の削減に取り組み、持続可能な社会の実現をめざしてまいります。



※「ストア to ストア」とは・・・「お店」で使用・販売された食品トレー、ペットボトルを、その「お店」で回収。
 エピコで食品トレー・透明容器に再生し、再生した食品トレー・透明容器を
 その「お店」で積極的に使用すること。

2. 取り組みを伝えるための活動

遠鉄ストアとエピコでは、リサイクル工場見学バスツアーや、遠鉄ストア店舗での環境学習イベントなど、地域の皆様や未来を担う子供たちが親子で参加して環境保護やリサイクルについて学べる様々なイベントを共同で開催しております。2025年6月には、環境やリサイクルについて学べる学習まんが「食品トレーのひみつ」を浜松市内の小学校全校（96校）へ寄贈しました。

遠鉄ストアとエピコでは今後も、次世代を担う小学生が環境やリサイクルについて学習し、理解を深める機会を提供してまいります。



店舗での環境学習イベントの様子



「食品トレーのひみつ」寄贈式の様子

遠鉄ストア・株式会社エピコ 共同企画

遠鉄バスで行く エピコ リサイクル工場 見学ツアー ご招待キャンペーン

内容

- トレーとペットボトルのリサイクル工場見学
- 水族館見学(アクア・トぎふ)

応募締切 2025/6/30(月) 日曜日締切

レシート有効期間 2025/6/1(日)~6/30(月)

応募方法 応募期間中(6/1~6/30)遠鉄ストアで、本キャンペーン 1,000円以上レシート(お会計のお渡しレシートを専用応募用紙に貼付けて応募) ※お申し込みには必ず応募用紙を添付してください。

ご招待日 2025/7/29(火)

募集人数 20組40名様 (小学生と保護者のペア)

エピコリサイクル工場見学ツアーの様子



次回は11月16日(日)に遠鉄ストア 笠井店にて「回収したトレーはどうなるの?」のタイトルでイベントを実施いたします。

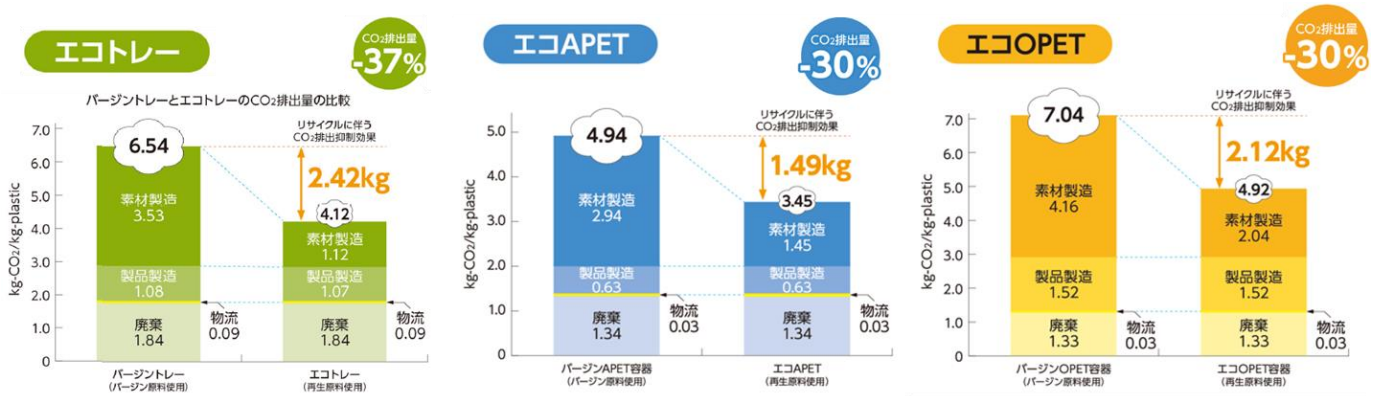
3. 取り組み実績

遠鉄ストアでは、2025年3月期の使用済み食品トレー容器の回収量は152tとなりました。

1店舗当たりの回収量は4,247kg/年であり、これは浜松エリアのスーパーマーケットとしては最も多い回収量になります。（※エピコにてリサイクルしている企業での比較）

エコ製品は一般的な製品と比べ、生産時のCO₂排出量が30%程度削減されます。

遠鉄ストアでは、エピコの「エコトレー」等のエコ製品を積極的に使用することにより、2025年3月期には381tのCO₂排出抑制に貢献することが出来ました。

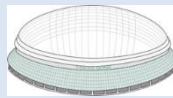


年間 CO₂ 排出抑制効果

381 t 削減



成木なら 約 43,300 本
が吸収する CO₂ 量に相当 *1



東京ドーム 約 9.3 面分
の成木が吸収する CO₂ 量に相当 *2

*1 成木1本 = 8.8 kg の CO₂ を吸収/年間 (算定資料: 林野庁 HP より)

*2 東京ドームの面積 46,755 m² で換算

4. 今後について

遠鉄ストアでは今後も地域1番のエコなお店作りを推進し、エコ製品の導入を進めることにより、2030年度までに年間450tのCO₂排出抑制を目指します。

エコ製品を増やす為に、遠鉄ストアではエコ製品への置き換えを進め、お客様が遠鉄ストア店舗を通じてリサイクルに参加しやすい環境を整えてまいります。

また、エピコでは技術革新によって新たなエコ製品の開発に努めてまいります。

遠鉄ストアではこれからも『お店がその地域のエコリーダー』となる事を目指し、地域の皆様が資源の再生利用を身近に利用できる場を提供することで、地域社会における廃棄物の削減に取り組むと共に再利用の仕組みを構築し、持続可能な社会の実現をめざして環境課題の解決に努めてまいります。

5. 株式会社エフピコについて

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造する国内最大手メーカーです。「ストア to ストア」の水平リサイクルによる地上資源の循環及び CO2 排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地：東京都新宿区西新宿 6 丁目 8 番 1 号新宿オークタワー36 階

代表者：代表取締役会長 佐藤 守正 / 代表取締役社長 安田 和之

H P： <https://www.fpc.jp/>

以上

この件に関する問い合わせ先

株式会社遠鉄ストア 商品部